

スタートアップガイド

2013年 7月 2版



856-129855-011-A

856-129855-011-A

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。 VCCI-B

使用上のご注意

本装置を取り扱う前に本書の説明をよくお読みください。本書は大切に保管してください。

ExpEtherクライアントを安全に正しくご使用になるために必要な情報が記載されています。本書は、必要となすときに参照できるよう、お手元において置くようにしてください。本装置をご使用になる前に必ずお読みください。

安全にかかわる表示

本装置を安全にお使いいただくために、本書の指示に従ってご使用ください。本書には本装置のどこが危険か指示を守らないとどのような危険に遭うか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。また、本装置内で危険が想定される箇所またはその付近には警告ラベルが貼り付けられています。本書および警告ラベルでは、危険の程度を表す言葉として、「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義されています。

	警告	人が死亡する、または重症を負うおそれがあることを示します。
	注意	火傷やけがなどを負うおそれや物的損傷を負うおそれがあることを示します。

危険に対する注意・表示は次の3種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義されています。

	注意の喚起	この記号は、危険が発生するおそれがあることを表します。記号の中の絵表示は危険の内容を図象化したものです。	例: 感電注意
	行為の禁止	この記号は行為の禁止を表します。記号の中や近くの絵表示は、してはならない行為の内容を図象化したものです。	例: 分解禁止
	行為の強制	この記号は行為の強制を表します。記号の中の絵表示は、しなければならない行為の内容を図象化したものです。危険を避けるためにはこの行為が必要です。	例: プラグを抜く

(本書での表示例)

注意を促す記号	危険に対する注意の内容	危険の程度を表す用語
	指定以外のコンセントに差し込まない	電源は指定された電圧、電源のコンセントをお使いください。指定以外で使うと火災や漏電の原因となります。

本書および警告ラベルで使用する記号とその内容

注意の喚起

	感電のおそれがあることを示します。		発煙または発火のおそれがあることを示します。
	けがをするおそれがあることを示します。		爆発または破裂のおそれがあることを示します。
	高温による傷害を負うおそれがあることを示します。		特定しない一般的な注意・警告を示します。

行為の禁止

	本装置を分解・修理・改造しないでください。感電や火災のおそれがあります。		水や液体がかかる場所で使用しないでください。水に濡らすと感電や発火のおそれがあります。
	指定された場所には触れないでください。感電や火傷などの障害のおそれがあります。		濡れた手で触らないでください。感電するおそれがあります。
	火気に近づけないでください。発火するおそれがあります。		特定しない一般的な禁止を示します。

行為の強制

	本装置の電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電のおそれがあります。		特定しない一般的な使用者の行為を指示します。説明に従った操作をしてください。
--	--	--	--

本書では安全にかかわる注意記号の他に以下の記号を使用しています。これらの記号と意味をご理解になり、装置を正しくお取り扱いください。

	装置の取り扱いや、ソフトウェアの操作で守らなければならない事柄や特に注意すべき点を示します。
	装置やソフトウェアを操作する上で確認しておく必要がある点を示します。
	知っておくと役に立つ情報や、便利なことなどを示します。

安全上のご注意

全体的な注意事項

	警告	人命に関わる業務や高度な信頼性を必要とする業務には使用しない 本装置は、医療機器・原子力設備や機器、航空宇宙機器・輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みやこれらの機器の制御などを目的とした使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用した結果、人身事故、財産損害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
	分解・修理・改造はしない	絶対に分解したり、修理・改造を行ったりしないでください。装置が正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の危険があります。
	煙や異臭、異音が生じたまま使用しない	万一、煙、異臭、異音などが発生した場合は、ただちに電源をオフにして電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となります。
	針金や金属片を差し込まない	通気孔などのすきまから金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電の危険があります。

	注意	日本国外で使用しない 本装置は、日本国内用として製造・販売しています。日本国外では使用できません。この装置を日本国外で使用すると火災や感電の原因となります。
	装置内に水や異物を入れない	本装置内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。もし入ってしまったときは、すぐ電源をオフにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。分解しないで買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。

電源・電源コードに関する注意事項

	警告	濡れた手で電源プラグを持たない 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電するおそれがあります。
--	-----------	---

	注意	指定以外のコンセントに差し込まない 電源は指定された電圧のコンセントをお使いください。指定以外で使うと火災や漏電の原因となります。また、延長コードが必要となるような場所には設置しないでください。本装置の電源仕様と合っていないコードに接続すると、コードが過熱して火災の原因となります。
	電子式変圧器などには接続しない	本製品を電子式変圧器などには接続しないでください。火災や故障の原因となるおそれがあります。
	たこ足配線にしない	コンセントに定格以上の電流が流れることによって、過熱して火災の原因となるおそれがあります。
	電源ケーブル部分を持って引き抜かない	ケーブル部分を抜くときはコネクタ部分を持ってまっすぐに引き抜いてください。ケーブル部分を持って引っ張ったりコネクタ部分に無理な力を加えたりするとケーブル部分が破損し、火災や感電の原因となります。
	中途半端に差し込まない	電源プラグは根元までしっかりと差し込んでください。中途半端に差し込むと接触不良のため発熱し、火災の原因となることがあります。また差し込み部にほこりがたまり、水滴などが付くと発熱し、火災の原因となるおそれがあります。

	注意	指定以外のACアダプタを使わない 本装置指定のACアダプタ以外を使わないでください。電源コードに定格以上の電流が流れると、火災の原因となるおそれがあります。また、電源コードの破損による感電や火災を防止するために次の注意をお守りください。 <ul style="list-style-type: none">コード部分を引っ張らない。電源コードを折曲げない。電源コードを踏まない。電源コードを改造・加工・修電源コードをこすらない。電源コードにものを載せない。電源コードを束ねたまま使わない。電源コードをステープラ等で固定しない。損傷した電源コードを使わない。(交換に関しては、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。)
	添付のACアダプタを他の装置や用途に使用しない	添付のACアダプタは本装置へ接続し、使用することを目的として設計され、その安全性が確認されているものです。決して他の装置や用途に使用しないでください。火災や感電の原因となるおそれがあります。

設置・移動・保管・接続に関する注意事項

	注意	指定以外の場所で使用または保管しない 本装置を次に示すような場所で使用または保管しないでください。火災や故障の原因となるおそれがあります。 <ul style="list-style-type: none">ほこりの多い場所。給湯器のそばなど湿気の多い場所。油煙や湯気の当たる場所。直射日光が当たる場所。火気・熱機器のそば。不安定な場所。
	腐食性ガスの存在する環境で使用または保管しない	腐食性ガス(二酸化硫黄、硫化水素、二酸化窒素、塩素、アンモニア、オゾンなど)の存在する環境に設置し、使用しないでください。また、ほこりや空気中に腐食を促進する成分(塩化ナトリウムや硫黄など)や導電性の金属などが含まれている環境へも設置しないでください。装置内部のプリント基板が腐食・ショートし、故障および火災の原因となるおそれがあります。もしご使用の環境で上記の疑いがある場合は、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご相談ください。
	急激な温度変化環境で開梱または使用しない	本装置は、急激な温度変化を受ける環境で開梱または使用しないでください。結露により、故障および発煙・発火の原因となるおそれがあります。温度変化があった場合は、馴染み時間(放置時間)を十分にとってから開梱または使用してください。
	指定以外のインタフェースケーブルを接続しない	インタフェースケーブルは、弊社が指定するものを使用し、接続する装置やコネクタを確認した上で接続してください。指定以外のケーブルを使用したり、接続先を誤ったりすると、ショートにより火災を起こすことがあります。また、インタフェースケーブルの取り扱いや接続について次の注意をお守りください。 <ul style="list-style-type: none">破損したケーブル、コネクタを使用しない。ケーブルを踏まない。ケーブルの上にものを載せない。ケーブルの接続がゆるんだまま使用しない。ケーブル、コネクタが汚れたまま使用しない。

お手入れ・内蔵機器の取り扱いに関する注意事項

	警告	有機溶剤を付着させない 本装置の樹脂カバーに有機溶剤(ベンジン・シンナー・除光液・芳香剤など)を付着させないでください。樹脂カバーが変形・溶解して、感電や火災の危険があります。
	分解・修理・改造はしない	絶対に分解したり、修理・改造を行ったりしないでください。本装置が正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の危険があります。
	中途半端に取り付けない	インタフェースケーブル、バッテリーは確実に取り付けてください。中途半端に取り付けると接触不良を起こし、発煙や発火の原因となるおそれがあります。

運用中の注意事項

	注意	雷がなったら触らない 雷が鳴りだしたら、ケーブル類も含めて本装置には触れないでください。また、機器の接続や取外しも行わないでください。落雷による感電のおそれがあります。
	ペットを近づけない	本装置にペットなどの生き物を近づけないでください。排泄物や体毛が本装置内部に入ると火災や感電の原因となります。
	ヘッドフォンを耳にあてたまま接続しない	ヘッドフォンを耳にあてたままヘッドフォン端子に接続しないでください。耳を痛めるおそれがあります。また、接続前にボリュームが大きくなっていないことを確認してください。

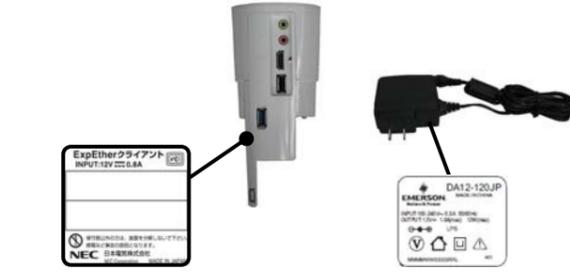
移動と保管

本装置を移動、保管するときは次の手順に従ってください。

	注意	装置を安全にお使いいただくために次の注意事項を必ずお守りください。火傷やけがなどを負うおそれや物的損傷を負うおそれがあります。詳しくは前ページの説明をご覧ください。 <ul style="list-style-type: none">指定以外の場所に設置・保管しない。電源を入れたままインタフェースケーブルの取り付けや取外しをしない。指定以外のインタフェースケーブルを使用しない。
--	-----------	--

警告ラベル

危険性を秘める場所には、警告ラベルが貼り付けてあります。これは、本装置を取り扱う際、考えられる危険性を常にお客様に意識していただくためのものです(ラベルをはがしたり、塗りつぶしたり、汚したりしないでください)。もしこのラベルが貼り付けられていない、はがれかかっている、汚れているなどしている時はお買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。ラベルに貼られている内容をよく読んで警告事項を守ってください。



取り扱い上の注意 ~装置を正しく動作させるために~

本製品を正しく動作させるために次に示す注意事項をお守りください。これらの注意を無視した取り扱いをすると本装置の誤動作や故障の原因となります。

- 本装置は、AC100Vでご使用ください。
- 落雷等が原因で瞬間的に電圧が低下することがあります。この対策として、UPS(無停電電源装置)などを使用することをお勧めします。
- 添付の取扱説明書/ドライバCD-ROMからドライバをインストールしてください。
- お客様による本製品の解体および改造を行った場合は、保証の対象外となります。
- 再度、運用する際、内蔵機器や本装置を正しく動作させるために室温を保てる場所に保管することをお勧めします。
- 装置を保管する場合は、保管環境条件(温度: -10°C~55°C、湿度: 20%~80%)を守って保管してください。(ただし、結露しないこと。)
- 本装置のそばでは携帯電話やPHSの電源をオフにしておいてください。電波による誤動作の原因となります。
- オプションは本装置に取り付けられるものであること、また接続できるものであることを確認してください。たとえ本装置に取り付けや接続ができて正常に動作しないばかりか、本装置が故障することがあります。
- オプションは弊社の純正品をお使いになることをお勧めします。他社製でも本装置に対応したものがりますが、これらの製品が原因となって起きた故障や破損については保障期間中でも有償修理となります。
- USB 機器を抜き差しする場合は、十分な間隔(5秒以上)をおいて行ってください。
- ExpEtherクライアントのホットプラグ/リムーブの間隔は20秒以上あけて行ってください。

健康のために

コンピュータを使った作業では、長時間同じ姿勢になりやすいため、他の一般事務作業に比べて次のような症状が起こりやすくなります。

- 目が疲れる。
- 目が重い。
- ものがぼやけて見える。
- 疲れやすい。
- 首から肩、手の指にかけてしびれたり全体的に痛みを感じたりする。

このような症状の感じ方は、作業時間や使用状況などにより個人差が大きいと言われています。次のことを心がけるようにしましょう。

- 1時間の作業につき10~15分の休憩時間をとる。
- 休憩時には、軽い体操をするなど、気分転換をはかる。

万一、疲労が翌日まで残るような場合は、早めに医師に相談してください。

第三者への譲渡

本装置または本装置に添付されているものを第三者に譲渡(または売却)するときは、次の注意を守ってください。

- 本装置を第三者へ譲渡(または売却)する場合には、装置に添付されている説明書一式(本書も含む)と一緒に譲渡してください。
- 本装置に添付されている電源コードにつきましても、他装置への転用を防ぐため、本装置と一緒に譲渡してください。
- バンドルソフトウェアについて
バンドルソフトウェアを第三者に譲渡(売却)するときは、次の注意事項を守ってください。
 - 本機とともに譲渡してください。
 - 添付されたすべてのものを譲渡し、譲渡した側は、それらの複製物を持たないでください。
 - 各ソフトウェアに添付されている「ソフトウェアのご使用条件」の譲渡、移転に関する条件を満たしてください。
 - 本機以外のPC にインストールしたソフトウェアはアンインストールしてください。

消耗品・装置の廃棄

- 本装置およびオプション製品の廃棄については各自自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自自治体へお問い合わせください。なお、添付の電源ケーブルにつきましても、他の製品への誤用を防ぐため、本機と一緒に廃棄してください。

装置の輸送

本装置(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。本装置は日本国外で使用しないでください。

情報サービスについて

- ・ <http://www.nec.co.jp>
NEC製品に関するさまざまな情報が盛りだくさんのホームページです。是非お立ち寄りください。
- ・ <http://club.express.nec.co.jp>
Express5800シリーズをご利用のお客様を対象にさまざまな特典やサービスを提供するClubExpressのホームページです。**お客様登録や、登録の変更も出来ます。**
- ・ **ファーストコンタクトセンター**
TEL 03-3455-5800 (代表)
受付時間 / 9:00~12:00、13:00~17:00
月曜日~金曜日(祝祭日を除く)
- ・ **その他**
本製品を安全に正しく取り扱うための説明や、注意事項は、添付CD-ROM内の「ユーザーズガイド」で詳しく記載されています。

スタートアップガイド

箱を開けてから装置を使えるようになるまでの手順を説明します。このスタートアップガイドに従って作業してください。

Step1 付属品を確認する

梱包箱を開け、添付品がそろっていることを確認してください。

- ExpEther クライアント(本体)



- AC アダプタ



- ドライバ CD-ROM



- スタートアップガイド(本書)
- 保証書

NS8000-1001AS01 ExpEther クライアントには、上記に加えて、キーボードとマウスが添付されます。

- 109 型キーボード(USB)



- スクロールマウス(光学式、USB)



装置をセットアップする前には、表面の使用上のご注意をお読みの上、注意事項を守って正しくセットアップしてください。

※本製品を安全に取り扱うための注意事項より詳しい説明が記載されている[ユーザーズガイド]は、ExpEther ボードに添付の CD-ROM の中に PDF ファイルとして格納されています。また、PDF ファイルの閲覧には、本体装置に添付されている[EXPRESS BUILDER]に閲覧用ソフトウェアが準備されていますので、インストールしてご使用ください。

安全に関するご注意

はじめに表面の使用上の注意を必ずお読みください。

安全に関する大切な注意事項が記載されています

Step2 リアカバーの取り外し

- ① ExpEther クライアント ベースユニットをホルダから取り外し、リアカバーをベースユニットから取り外します。



Step3 各種設定とケーブル接続

- ② Group ID 設定スイッチの設定を、マイナス精密ドライバー(2.3~2.5mm 程度)を使用して設定します。Group ID は接続する ExpEther ボードの設定に合わせて 1~F(15)に設定します。0 に設定した場合には、ネットワークからの設定により、16~4000 の Group ID を設定することができます。



- ③ Group ID が異なる ExpEther ボードと ExpEther クライアントとは接続できません。正しく接続するために、接続する ExpEther ボードの Group ID と同じ設定にしてください。

- ④ POW LINK スイッチを OFF(工場出荷時設定)に設定します。POW LINK スイッチを ON に設定する場合は、全てのケーブル接続を完了して ExpEther クライアントの設置が完了し、AC アダプタをコンセントに接続後に、接続するワークステーション本体側の準備が完了してから切り替えてください。

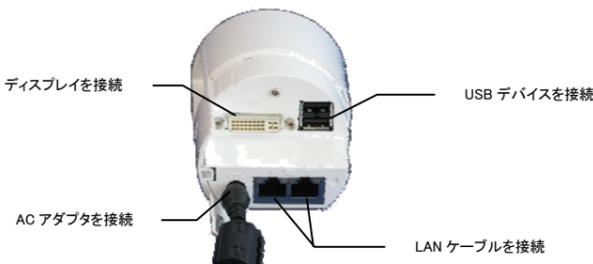
HOST POW スイッチ
POW LINK スイッチ

POW LINK スイッチを ON に設定して使用する場合、ExpEther クライアントの電源スイッチの操作で、ExpEther クライアントと接続したワークステーションの電源を制御したり、接続したワークステーションの ON/OFF に連動して、ExpEther クライアントを ON/OFF させることができます。

POW LINK スイッチを OFF に設定して使用する場合、HOST POW スイッチの操作で、ExpEther クライアントと接続した ExpEther ボードを搭載したワークステーションの電源を制御することができます。

- ⑤ POW LINK スイッチを ON に設定した場合、設定後、接続したワークステーションの電源を ON すると、ExpEther クライアントの電源も ON するので、ご注意ください。電源連動機能を使用するためには、ExpEther クライアントと接続するワークステーションを電源連動ケーブルで接続してお使いください。電源連動ケーブルが接続できないワークステーションでご使用になる場合、ExpEther クライアントからの電源 OFF 機能が使用できません。

- ⑥ ベースユニット底面へ、AC アダプタ、LAN ケーブル、ディスプレイケーブル、キーボード・マウス等の USB デバイスを接続します。AC アダプタは、全ての機器を接続し、設置が完了するまでコンセントに接続しないでください。



Step4 リアカバーの取り付け

- ⑦ ベースユニット底面にケーブルを接続した状態で、ベースユニットをホルダにセットしリアカバーを取り付けます。

- ⑧ POW LINK スイッチを ON に設定する場合は、ExpEther クライアントの設置が完了し、AC アダプタをコンセントに接続後に、接続するワークステーション本体側の準備が完了してから切り替えてください。

Step5 ドライバのインストール

ExpEther クライアントを接続してから、ExpEther クライアントを接続するワークステーションの Windows 7/8 を起動し、以下の手順でドライバのインストールを行ってください。

- ① USB3.0 コントローラのドライバのインストール

- (1) ExpEther クライアントに添付されているドライバ CD-ROM をワークステーションの CD-ROM ドライブまたは DVD-ROM ドライブにセットし、エクスプローラより CD-ROM 内の USB30 フォルダを表示させます。
- (2) USB30 フォルダ内の"FLUSB3.0-3.5.100.0.exe"をダブルクリックし、ドライバのインストーラを起動するとセットアップ画面が表示されますので、「次へ」をクリックします。



- (3) Software Agreement の確認画面が表示されますので、内容をご確認のうえ、「はい」をクリックしてください。内容に同意できない場合は、「いいえ」をクリックし、インストールを中止します。



- (4) インストール先フォルダの確認画面が表示されますので、インストール先を確認し、インストール先を変更する場合はインストール先を指定してから「次へ」をクリックします。



- (5) インストール準備の画面が表示されますので、インストール先等に問題が無ければ、「インストール」をクリックし、インストールを開始します。完了の画面が表示されましたら、「完了」をクリックしてください。



- ② ExpEther クライアント Graphics コントローラのドライバのインストール

- (1) ExpEther クライアントに添付されているドライバ CD-ROM をワークステーションの CD-ROM ドライブまたは DVD-ROM ドライブにセットし、エクスプローラより CD-ROM 内の E2Graphics フォルダを表示させます。
- (2) E2Graphics フォルダ内の Setup (Setup.exe)をダブルクリックし、ドライバのインストーラを起動すると使用許諾画面が表示されますので、内容をご確認のうえ、「同意する」をクリックします。



- (3) ドライバインストール中に、画面が暗くなったり表示が消えたりしますが、異常ではありません。

- (4) ドライバのインストールが完了すると、画面の解像度のウィンドウが表示されますので、解像度の設定、表示位置などの確認をしてください。



これで本装置を使用できる状態になりました。さまざまな機能の設定については、取扱説明書を参照してください。

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきのことがありましたら、弊社営業担当へご連絡ください。
- (4) 弊社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益などの請求に関しましては、(3)に関わらずいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- (5) 本装置は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、弊社製品の故障により、人身事故、財産損害などが生じても、弊社はいかなる責任も負いかねます。
- (6) 本装置(ソフトウェアを含む)は日本国内でのみ使用されるものであり、当社では海外の保守サービスおよび技術サポートは行っておりません。